

## 1. 略歴

1994年3月	東京大学文学部国史学専修課程卒業
1996年3月	東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻修士課程修了
1999年12月	東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻博士課程単位修得の上退学
2000年1月	日本学術振興会特別研究員 (PD)
2003年3月	博士 (文学) (東京大学) (博人社 390号)
2004年4月	宇都宮大学教育学部助教授 (社会科教育講座)
2007年4月	宇都宮大学教育学部准教授 (同)
2011年4月	東京大学大学院人文社会系研究科准教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

日本近世史

### b 研究課題

近世前期を中心に、土地制度、身分と身分制、商品流通などの観点から近世社会の特質を検討している。

### c 概要と自己評価

第一に、中央 (上方・江戸) と地方における城下町の形成や税制・経済政策の比較、在地社会における貨幣の循環、金融の問題について検討し、近世社会経済史の全体的な捉え方について自分なりに考える機会を得られた。第二に、江戸幕府に仕える下級の臣下である御家人層における家や相続、組や身分の検討を深め、近世身分制論に関する認識を深めることができた。部分的ではあるが、引き続き自分なりに視野の拡大と深化を果たすことができたと思う。

### d 主要業績

#### (1) 著書

共著、中林真幸ほか、『岩波講座日本経済の歴史2 近世』、2017.8

編著、木村直樹・牧原成征ほか、『十七世紀日本の秩序形成』、吉川弘文館、2018.3

共著、高埜利彦ほか、『日本近世史研究と歴史教育』、山川出版社、2018.3

#### (2) 論文

牧原成征、「近世的社會秩序の形成」、『日本史研究』、644、24-49頁、2016.4

牧原成征、「近世史部会報告批判」、『日本史研究』、656、2017.4

Makihara Shigeyuki、「Naissance des guerriers des temps prémodernes : la séparation entre guerriers et paysans à Ōmi -」、『Histoire, économie & société』、2.2017、59-79頁、2017.12

#### (3) 学会発表

国内、牧原成征、「近世に女商人はいいたか?」、国立歴史民俗博物館・共同研究「日本列島社会の歴史とジェンダー」第4回研究会、2017.5.6

国際、牧原成征、「幕臣団における家と身分」、JSPS-CNRS 日仏二国間セミナー「身分制社会における身分と周縁—16~19世紀における日本とフランス」、国際基督教大学、2017.11.24

#### (4) 予稿・会議録

牧原成征、「近世社会経済史の捉え方」、北海道高等学校日本史教育研究会第40回大会記念シンポジウム「日本近世史研究と歴史教育」、札幌市教育文化会館、2016.8.4

牧原成征、「仙台と江戸、藩政と幕政」、宮城県高等学校社会科 (地理歴史科・公民科) 教育研究会歴史部会、宮城県仙台第一高等学校、2016.9.23 (『宮城県高等学校社会科 (地理歴史科・公民科) 教育研究会研究紀要』、57、28-33頁、2017.3)

#### (5) 会議主催 (チェア他)

国内、「史学会大会」、実行委員 (企画、趣旨説明、司会)、東京大学法文1号館、2016.11.12

国内、「史学会大会」、実行委員 (企画、趣旨説明、司会)、東京大学法文1号館、2017.11.13

#### (6) 教科書

『詳説日本史B改訂版』、笹山晴生ほか、山川出版社、2017、編集協力

### 3. 主な社会活動

#### (1) 他機関での講義等

非常勤講師、慶応大学文学部、「日本史特殊」、2017.4～2018.3

その他、フランス社会科学高等研究院、「江戸の貧民街ほか」、2018.3

#### (2) 学会

国内、日本歴史学会、評議員、2017.7～